

～自分やふるさに誇りをもち、夢や希望にむかう子ども～

- 自ら学ぶ子ども
- こころ豊かな子ども
- たくましい子ども

玉っ子

NO1 R4.4.7

文責 校長 佐藤則之

令和4年度 スタート!!

昨日、新入生50名を迎え、全校児童299名での令和4年度の学校生活がスタートしました。令和4年度の着任式・始業式も、感染防止のため校内放送で行いました。また入学式は、武田副村長様、菊地村議会議長様、渡辺教育長様、武田PTA会長様をお迎えし、在校生代表の6年生参加のもと、実施することができました。

始業式後の各教室は、短時間ではありましたが、担任と子どもたちとの新たな出会いもあり、緊張の中にも笑顔が見られるとてもよい時間となりました。

今朝登校してきた子どもたちの様子をみると、マスクをきちんと着用している姿が見られました。また、街頭指導の方やバスの運転手さんに進んであいさつをする姿も見られ、たいへん感心させられます。コロナ禍にあり新しい生活様式を意識せざるを得ない状況がまだ続きますが、どうぞ子どもたちの健康管理に、今まで同様ご配慮願います。保護者の皆様には子どもたちが学校生活を送る上で心配なことが多々おありかと思ひます。その際は、どうぞ学校までご相談くださいますようお願いいたします。



今年度、新しく着任した教職員をご紹介します。

校長	佐藤 則之	(二本松市立二本松南小学校より)
教諭	橋本 博美	(白河市立小田川小学校より)
教諭	矢島 岳人	(会津坂下町立坂下南小学校より)
教諭	齋藤 まどか	(いわき市立小名浜東小学校より)
教諭	渡辺 明日香	(いわき市立磐崎小学校より)
教諭	金澤 恵	(新採用)
養護教諭	久保寺 容子	(二本松市立岳下小学校より)
主査	酒井 さとみ	(郡山市立穂積小学校より)
非常勤講師	柳 沼 香	(県雇用)
支援員	武田 幸子	(村雇用)
支援員	佐久間 法子	(村雇用)

～ どうぞよろしくお願いいたします。～

新型コロナウイルス感染防止のためのお願い

現在、オミクロン株に起因する感染状況が高止まりの状態、なかなか収束傾向が見られません。福島県内の学校の行動基準は未だレベル2のままとなっていますので、「感染症対策をしてもなお感染リスクの高い活動」とされている活動は、現在停止しています。今の感染状況は、「いつ」「どこで」「誰でも」が陽性者、濃厚接触者となっても不思議ではない現状だと受け止め、学校では出来る限りの感染症対策を行い、毎日子どもたちを迎えています。お子様本人や同居のご家族に発熱等の症状がある場合は、無理をせず休養をとり、必要に応じて医療機関を受診されるようお願いいたします。また、休日でもお子さんが外出したり友達と会ったりする場合は、不織布マスクを適切に着用したり、手指消毒をしたりするなどの感染防止対策を確実にを行うよう声をかけていただくようお願いいたします。

各学年便り等でお示した4月の予定については、感染状況により期日を遅らせたり、実施内容を変更したりすることが考えられます。その際は改めてお知らせしますのでよろしくお願いいたします。

～ 新型コロナウイルス感染症にかかる連絡について ～

お子様または同居者（または同居者に準ずる方）に以下の状況が判明した場合は、昼夜を問わず、早急に学校までご連絡下さるようお願いいたします。

- 陽性者が出た場合(感染経路や濃厚接触者の有無、健康観察期間)
- 濃厚接触との連絡を受けた場合 (PCR検査結果の有無、健康観察期間)
- PCR検査を受ける場合(経緯、受検機関、結果等)※検査結果を待たずにご連絡下さい。